

各学科学びのポイント

八戸学院大学

八戸学院大学
短期大学部

各学科アドミッションポリシー

地域経営学部

地域経営学科

- 【地域経営学部地域経営学科の具体的な受け入れ方針】**
1. 地域社会に関する様々な経営に関して、強い興味と関心を持って主体的に学ぶ意欲を有している。
 2. 将来、地域社会の実課題に自ら積極的に取り組もうとする強い意欲を有している。
 3. 資料や文章を読む「読解力」を有し、自分の理解や考えを口頭や文章、プレゼンテーションにより適切に表現する「表現力」などの基本的なコミュニケーション能力を有している。
 4. 高等学校における「国語」、「数学」、「外国語（英語）」の基礎科目のほかに、「世界史A」または「世界史B」、「現代社会」または「倫理」、「政治経済」、「社会と情報」または「情報の科学」のうちいずれか1科目を学習し、十分な基礎学力を身につけている。

健康医療学部

人間健康学科

- 【健康医療学部人間健康学科の具体的な受け入れ方針】**
1. 深い教養とリテラシー、こころとからだに関する学問領域に強い興味と関心を持って、主体的に学ぶ意欲を有している。
 2. 現代人の健康ニーズに先駆的に取り組んでいこうという強い意志を持っている。
 3. 「教育職（保健体育）（養護・保健・看護）」、「トレーニング指導者」、「スポーツリーダー」、「認定心理士」、「社会福祉士」の資格取得を目指している。
 4. 高等学校における「国語」、「数学」、「外国語（英語）」の基礎科目のほかに、「科学と人間生活」、「生物基礎」、「生物」のいずれか1科目を学習し、十分な基礎学力を身につけている。

看護学科

- 【健康医療学部看護学科の具体的な受け入れ方針】**
1. 人間を理解し、共感する知性と感性を磨き、援助の人間関係を築こうとする意欲を有する。
 2. 看護師・保健師としてのものの見方や考え方、基本的な看護技術、看護理論、多様な場における看護実践を主体的に学ぶ強い意欲を有する。
 3. 多くの医療関係職種と連携・協働して、地域の看護活動に貢献する基礎的研究方法を身につけようとする高い意欲を有する。
 4. 高等学校における「国語」、「外国語（英語）」の基礎科目のほかに、「生物基礎」、「数学Ⅰ」、「数学A」のいずれか1科目を学習し、十分な基礎学力を身につけている。

幼児保育学科

- 【幼児保育学科の具体的な受け入れ方針】**
1. 情操教育であり保育の専門技術でもある音楽を積極的に学ぼうとする意欲がある。
 2. 保育の専門的知識と技術を身につけようとする強い意志がある。
 3. 「読む、書く、聞く、話す」などの基本的なコミュニケーション能力を有する。
 4. 高等学校で学習した主要科目について、十分な基礎学力を身につけ、基礎的な課題を解くことができる。

介護福祉学科

- 【介護福祉学科の具体的な受け入れ方針】**
1. 介護に対する強い興味と関心、短期大学教育に対する高い学習意欲を有している。
 2. 高等学校で履修した主要科目についての基本的な知識を有し、基礎的な課題を解くことができる。
 3. 自分の考えを口頭や文章により適切に表現することができ、他者に対して的確に伝えることができる。

《八戸学院ネットワーク》

学校法人光星学院

- ◆八戸学院大学
- ◆八戸学院大学短期大学部
- ◆八戸学院図書館
- ◆八戸学院地域連携研究センター
- ◆八戸学院光星高等学校
- ◆八戸学院光星高等学校専攻科
- ◆八戸学院野辺地西高等学校
- ◆八戸学院幼稚園（幼保連携型認定こども園）
- ◆八戸学院聖アンナ幼稚園
- ◆八戸学院第二しのめ幼稚園
- ◆八戸学院カール校（フィリピン／中高一貫）
- ◆インフィニティ国際学院

《資料請求・お問い合わせ先》

八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部
キャリア支援課

〒031-8566 青森県八戸市美保野13-98

tel 0178-30-1700 fax 0178-30-1702

E-mail career@hachinohe-u.ac.jp



八戸学院大学
<http://www.hachinohe-u.ac.jp/>
八戸学院大学短期大学部
<http://jc.hachinohe-u.ac.jp/>



交通アクセス

JR駅からのアクセス

- JR東北新幹線「八戸駅」から車で約40分
- JR八戸線「本八戸駅」から車で約20分 ●JR八戸線「紋敷駅」から車で約10分

その他

- 八戸久慈道 種差海岸階上岳ICから車で約5分
- 八戸ICから車で約30分 ●八戸フェリー埠頭から車で約30分
- 三沢空港から車で約60分

八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部は
八戸市街地から車で約20分。



VISION GUIDE 2019



【学長挨拶】
八戸学院大学 学長
水野 眞佐夫
八戸学院大学短期大学部 学長
杉山 幸子

八戸学院大学
HACHINOHE GAKUIN UNIVERSITY
| 地域経営学部 | 健康医療学部
| 地域経営学科 | 人間健康学科 / 看護学科

八戸学院大学短期大学部
HACHINOHE GAKUIN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE
| 幼児保育学科 | 介護福祉学科

地域社会の発展を支え創生の未来を描く担い手に。



八戸学院大学 学長

水野 眞佐夫

研究分野は健康・スポーツ科学、身体教育学。デンマーク・コペンハーゲン大学医学部講師、デンマーク・リーベ州立病院研究部部長を務めた後、2006年から北海道大学教育学研究科(研究院)教授として研究・教育・管理運営を担う。2019年度より本学の学長に就任。

八戸学院大学は、開学から40年の長い歩みのなかで、どれだけ多くの有能な人材を輩出し、いかに地域へ貢献してきたか、その歴史からまずは自ら学ばなくてはと感じております。この歴史の歩みで培ってきた強みをさらに飛躍させるため、「スポーツ」をひとつのキーワードに今後の方針を見据えたいとも考えています。本学には、スポーツ、健康、福祉分野について学べるカリキュラムが多く設けられており、運動部の活躍も目覚ましいものがあります。様々な学びと経験を経て、社会を構成する一員として地域を支えるための十分な力を蓄え、その知識と技術を活かして人々の健康や日々の安心・安全を守れるリーダーがこの大学から生まれてくれることを願っています。

また、学校法人光星学院が一丸となって推進している国際交流事業を前進させるために、国際理解力を十分に備え、多様化が進む社会のなかで国境を越えた共存共栄が実現できる人材の育成も促進していきます。いつの日か、美保野キャンパスが八戸地域におけるスポーツ・文化活動を軸とした国際交流の拠点となり、講義や学内活動に止まらず異文化の交流が闊達に楽しめる将来を大いに期待しております。

八戸学院大学では、自ら進んで変革を求め、高みを目指す意思を仲間と共有しながら、理想の将来像を描くことができる学生を求めており、地域を活性化する力強い原動力となりうる次世代の担い手を育成します。そして、社会人となった彼らがイニシアティブを発揮して持続発展可能な社会の構築へ積極的に携わり、さらに国際的な視野をもってトランスロケーション(垣根を越えて流動的に)に地域と地域を結び合う、新たな発展を実現する未来を望んでいます。

2年間の濃密な学びで保育と介護のプロを。

八戸学院大学短期大学部は今春より、幼児保育学科と介護福祉学科の2学科体制となります。幼児保育学科は昭和46年に八戸短期大学幼児教育学科としてスタートしてから半世紀近い歴史を有し、これまで地域の幼稚園、保育所、その他の福祉施設に数多くの卒業生を送り出してきました。地方にも押し寄せているグローバル化、IT革命の波、また免れようのない少子高齢化によって、これから社会は大きく変動するでしょう。そうした時代だからこそ、保育者の役割はますます重要になっていきます。それは介護福祉士についても言うまでもありません。新しい世界に生きる子どもの成長を支え、誰もが安心して暮らすことができる日常を支えるプロフェッショナルを育成するために、本学の教育の在り方も変化の局面を迎えています。

その柱のひとつが国際交流の推進です。従来のアメリカ(シアトル)での海外研修制度に加え、フィリピンの語学学校CNEIへの留学のシステムが整備されたことにより、学生が海外経験をする道が大きく広がりました。今年は幼児保育学科の学生数名が春休みを利用してフィリピンに行く予定です。また、両学科とも海外から来て学ぶ学生がこれから確実に増えていきます。異文化を肌で感じ、言葉や習慣を異にする人たちとコミュニケーションを図る経験は、きっと学生の視野を広げてくれるに違いありません。

2年間で資格を取得するために、短期大学部の学生生活はとて密度が濃く、あわただしく感じられるかもしれません。そのなかで、今後の多様化する社会で生き生きと活躍する人材を育成するために、本学では教育の質の向上に一層の熱意をもって取り組んで参ります。

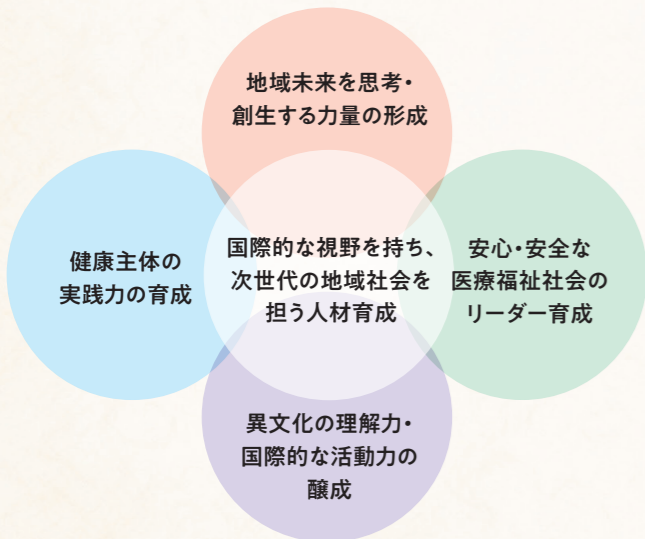


八戸学院大学短期大学部 学長

杉山 幸子

東北大学大学院文学研究科卒、博士号取得。東北大学文学部助手、岩手大学人文科学部非常勤講師を経て、2005年に八戸短期大学(現八戸学院大学短期大学部)で教鞭を執り、2019年度より短期大学部学長に就任。専門分野は発達心理学、発達社会心理学。

《大学が目指すビジョン》



《短期大学部での人間形成》

